（1） 日刊（除日曜） 昭和21年6月1日第三種郵便物認可 昭和24年2月28日運輸省特認第233号 いわき民報 夕刊 昭和33年1月9日 （木曜日） 第3572号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町63
いわき民報社
編集部 電381
広告専用電1222

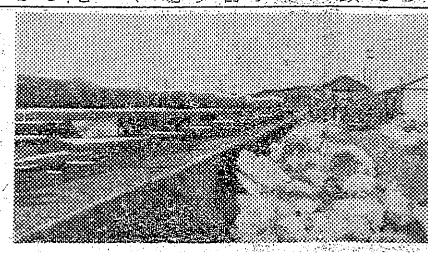
銘菓 平餅
松月堂
平市銀座街 電二〇六

港内堀下げ始まる

排砂廿四万立米をパイプで埋立地へ

熱田丸十五日小名浜入港

県では一万トン級の貨物船が満船のまゝ自由に小名浜港へ出入り出来るようにするためには、現在六七米前後の港内水深を九米位までに掘下げる必要があるため、小名浜港内浚渫計画をたてていたが、いよいよこれが具体化しパイプ浚渫船熱田丸（千馬力）が十五日ごろ小名浜港に到着し、二十日から浚渫作業に取かゝることになった水深を掘下げる場所は一万トン埠頭突端から港口に当る南東の方向八万六千平方米に及ぶ海域で、二十四万一千立米の土砂を直径六十センチの排砂管で海水浴場まで延長四百米に亘り送り込もうというものすでに一万トン埠頭突端から海水浴場までの排砂管の布設は完了している。港内から掘った土砂をこのパイプで海水浴場に送り、ここに七万五千平方米の港湾用地を造成し倉庫、石油配分基地などをつくることになっているが、一方同港の沖防波堤から外側（外海）の航路は昨年から小名浜港の浚渫工事に従事しているバケット浚渫船東北丸が担当し、八万二千平方米に亘り十万立方米の土砂を運搬船で沖合に捨てている。この港内外の浚渫は三十二年度事業として三月一杯には完成するのでこれが出来上ると同港の水深（干潮面）は九米に達し一万トン級貨物船の吃水八米五十センチなら楽に出入港出来るので今までのように満潮時間を利用して出入しなくともよいことになるわけ。これで小名浜港も国際港として面目を一新されることになった。



【写真は小名浜港の排砂管】

恩給、年金増額陳情

遺族代表十五名上京

石城市町村遺族連合会（会長根本貞治氏）の役員会は八日午前十時から平市まつしま旅館に関係者約三十名が集って開き、十三日東京で開かれる遺族大会に代表者十五名を送り、軍人恩給、遺族年金などを文官恩給並に引上げるよう各関係に陳情することになった。日本は恩給亡国といわれ、最近特にやかましく論じたてられているが、戦争の犠牲となった旧軍人に対する恩給や遺族年金は文官恩給に比べてベースが低くこれら犠牲者に対しては国としても補償の要があるとし、文官並にベースに引上げるよう強力に運動を進める事になったもの石城福祉事務所の調べによると郡内で公務扶助料、遺族年金を支給されているのは五千九百世帯、一万四千七百名で、遺族年金の支給対象者は両親、配偶者、子供（二十才未満）のため、年々減少しているという。

御厩小学校舎着工

新学期前に落成

内郷市御厩小学校（校長大越卓民氏）の第二期工事は埋立ても終り校舎建築に着手した。総建坪四百十八坪、木造二階モルタル造りで普通教室十、校長室など八室。工費千三百三十九万円、小野建設請負いで工事が進められ三月中旬には完成する同校は旧御厩校舎が古く狭くなったため三カ年計画で三十一年度から同下宿地内に移転したもので、二期工事が完成しないため現在は旧校舎と新校舎の二カ所に分れて授業を行っている。三月中旬には全工事が完成するので四月の新学期からは新校舎で全生徒が授業出来る。

地滑り個所を視察

上村砂防課長十日来平

県上村砂防課長、尾崎同係長の両名は十日来平し、平土木事務所瓜生技師らの案内で常磐地区の地滑り地区五、六カ所を視察することになった。本県内で地滑りの起っているところは常磐地区と喜多方地区、宮下地区（いずれも会津地方）で、常磐地区では好間村大利、平市上荒川、常磐市湯本地区などが地滑りによって、多くの田畑の埋没や家屋の倒壊などを出しており、平土木事務所では昨年夏県に対して対策を講ずるよう申請していたもので、国でもこの問題を大きく取上げているので国営事業として工事が行われる予定。両技師の来平によって工事設計の資料を作り、三十三年度から施行したい意向である。

湯本公民館運営

常磐市湯本公民館は十日午後六時から運営審議員会を開き新年度予算編成について協議。

農業実践大学講座

市町村会で協議

石城地方市町村協議会では十三日午前十時半から石城財務事務所会議室で農政主管課長会議を開き、農業実践大学開講などについて協議する。

中共炭労代表

十四日来平

炭労の招請により中国炭鉱労組の代表中国煤鉱工会主席金直夫氏ら四氏が来日、平市にも十四日午前十時半ごろ来平、常磐炭鉱、古河好間労組と日中炭労の親善交流を行う。

柳生橋架替着工

三月末完成

四倉町柳生地区県道四倉—小川線の仁井田川柳生橋は五百万円で架替工事に着手した。三月末完工の予定。

水産技術改良研究発表

十七日 小名浜漁協組講堂に開催

第二回水産業技術改良普及研究発表会は、第四回全国水産業技術改良普及研究発表会の県予選をかねて十七日午前九時より磐城市栄町小名浜漁業協組講堂に開く。県下では勿来、植田、小名浜、四倉、原釜、請戸の六カ所の零細漁民が中心となり昭和二十九年から各ハマ単位の研究会も開かれて来たが同発表会も電気着火船の漁具並びに漁法に殆んど限られて論議されて来た。然し今年はこのほか生活改善の方法、小型船の経営合理化船体機関の取扱永存方法、無線機のない船の海難防止などの研究についてもどしどし発表されるよう指導しているので成果が期待されている。

常磐製菓組合

常磐市製菓組合はこのほど山形屋で新年総会を開いて役員改選を行い組合長武田栄蔵、副組合長河野清二、同九頭見栄、会計角田勝雄四氏がいずれも再選された。

寸言

▼小名浜港内の掘下げしゅんせつ船熱田丸が十五日入港、二十日から着工する。この掘下げて干潮面九メートルとなり一万トンの大型汽船も楽々出入出来る。しゅんせつした砂をパイプで埋立地へ送り込み（二十四万立メートル）一鳥二石の大事業が三月末完了する予定。貿易港もこれで海上の心配なし。陸上施設と受入れ態勢（工場誘致）を急ぐべし。

▼平市の提称する公営バス企業申請書を十三日に提出する運びになった。一年余の時間を費し難産を思わせたが、五市の足並やっと揃った。但し、これからが問題で、中央への運動を活発に行うことになろうが、あやまちを犯さぬよう、慎重にたのみます。

▼明十日は商業者のえびす講だが、この新春は文字通り商店はえびす顔のようだ。うれしいえびす講である。

天気予報（九日）

【今晩】西風、晴時々曇。

【明日】南西の風、晴から次第に曇る。

海上 今明日とも多少風波がある

公営バスいよいよ申請

諸橋市長ら十五日陸運局訪問

石城地方民待望の五市公営バスは八日の内郷市の臨時議会を最後に全市議会でバス事業経営を決議したので、バス組合議会では十二日、諸橋市長ら代表が諸計画書を携行して福島陸運局を通じ運輸省に申請することになった。

申請受理後三カ月以内に聴聞会、否決の場合はさらに三カ月後に公聴会がもたれ成否を諮ることになるが、五市公営バス事業の実現運動は地元の整備研究段階を終え、中央運動に発展、いよいよこれからということになった。

思うまゝ

磯野市長の名演説

野沢むさし

▼常磐労組から推されて当選した社会党の市長磯野清治氏、市民との接触を深めるため役所の窓口を広め、市民相談室を作ったり地域別に「市政の批判、要望」を聴く集会（座談会）を開いて懇談するなど、市政の改善に意を用い「流石に社会党の市長」と頌る子弥を博している。善なる哉。

▼ところが、七日湯本自治会館で催された常磐炭鉱の新年祝賀会の席上、招待者を代表して祝辞を述べ「国会の解散近し」と武藤武雄氏の推薦演説をブった。常磐労組の圧力を受けたとは思われないが、会社側に対するゼスチュアか？何れにせよ、新年の、招宴の公開席上で武藤武雄氏の推薦演説をブったのだから「なるほど労組市長である」との感を深くした。

▼保守派の市長も、選挙ともなると、自派の候補者を当選させるための側面応援をするのだから、磯野市長が武藤武雄氏を推薦しても別して怪しむに足りないが、新年宴会の席という点で特に印象を深くした。これはひとり筆者だけでなかったと思われる。

▼もちろん、吾々が杞憂するまでもなく、市政に対しては一方的なことはないと思うが、市民のための市長であることに心を致し、公平な施策が希ましい。

湯本婦人会では十日午後一時から湯本公民館で新年総会を開くが、この日は市長、教育長も列席して一年間の反省を行うことになっている。

植田職安庁舎

廿五日落成式

市職安植田出張所の新庁舎（平家建五十坪）は、工費百五十万円で大森組（蛭田勝雄氏）請負で工事を進めているが、二十五日落成式を行う。

新庁舎は狭かった旧庁舎の倍以上も広い近代的建物で、失業者労働力の多い勿来地方の職業紹介に十分な活躍をすることになった。

謹賀新年
株式会社 大東商会
江口軍二
東京都中央区銀座東一ノ九
電話東京（五六）四六一三 四七六六 四九七三
土木 建設 鉱山用機器
各種機械工具 工場用品

謹賀新年
常磐スライド広告社
取締役社長 羽賀徳太郎
専務取締役 高木力
営業部長 草野忠三郎
外職員一同
平市大町（東北電力横）電四八六

男子三日逢わざれば刮目して
待つべしと申すそうですが、新食堂においで下さって、もしお気に召さぬことがございましてもお見限り下さいますな。懸命に工夫中でございますので
○プレンオムレツ 六〇円
○ポークチャップ 一〇〇円
○チキンマカロニグラタン 〃
金曜特売、海苔 二帖 一〇〇円
藤越
小名浜
平市

急募
男女工員 数名
委細面談
平市古鍛冶町電三七四
マル井

公告第一号 平都市計画新川北第二（第一地区）土地区画整理審議会委員の選挙人名簿、選挙すべき委員数、選挙場、投票時間及開票の日時に関し次の通り公告する

昭和三十三年一月九日 平市長 諸橋久太郎

一、平都市計画新川北第二（第一地区）土地区画整理審議会選挙人名簿は昭和三十二年十二月八日から十二月二十一日までの間縦覧に供したが異議申立一件あり、昭和三十二年十二月二十四日公告第六十一号を以って掲示した通り名簿修正をした其の他に異議申立がなかったなお名簿に記載された者の数は次の通りである。宅地の所有権を有する者一二二名 宅地の借地権を有する者二四名 計一三六名 二、選挙すべき委員数及予備委員の数は次の通りとする 宅地の所有権を有する者が選挙すべき委員七名 同予備委員二名 宅地の借地権を有する者が選挙すべき委員一名 同予備委員一名 三、選挙場は平市字正月町五五番地平土木事務所分室（元復興事務所）とする 四、投票時間は選挙期日（二月五日）午前八時から午後四時三十分までとし開票は選挙場に於て当日午後六時からとするなお立候補届又は立候補推薦届は一月九日から一月十八日まで十日間平市役所土木課都市計画分室で受付ける

広告マッチ
割箸
扇子
カレンダー
うちわ
タオル手拭
サトー広告社
平市三十九町（三十米道会館先）
電話一七九〇番

かぜは
感冒薬
マスク
ジキニンC
ジキニンCですぐ回復！
あこう
平・銀座 電44

豊作にするための道

大和田所長、今年の注意事項を強調

昨年は三年続きの豊作だったが、気象條件は必ずしも恵まれたものではなかった。このため農家によっては四百以上の反收を上げたところもあれば、倒伏のため思わざる減收となった者、ようやく平年作止りといった千差万別の様相を呈し、その豊凶の差の甚だしい年であった。平地区農業改良指導所長大和田武男氏は今年もまた豊作であるためには品種の選定、植付様式の改善、施肥量の問題、病害虫の対策などについて特に注意すべきであると次の点を強調している。

昨年の気象條件は冬期間のドライ天候、五月上旬の霜害、六、七月の低温日照り不足、九月上旬の低温障害など稲作の大切な時期にしばしば災害にあい、決して良い天候ではなかったが、三年続きの豊作となったことは農業技術が向上し、気象條件を克服したといっても過言ではない。だが豊凶の差が甚しかったことを今後防止するためにも耕種計画を樹てるべきであろう。

❶品種選定＝出穂前後の気象に左右されるので、九月以降の台風や早冷による低温障害を受けた晩生品種程減收が多かったので、二百十日前に開花授精する中生種を選定することが大切。指導所主催の稲作十傑を見てもいずれも晩稲種のうちでも早い「フクスケ」などを中心とした品種が良い成績をおさめている晩稲種でなければ増收出来ないという考えを捨て、品種の特性を生かし安全多收を望みたいもの。

❷植付様式の問題＝今までの経験では正方形や短形植よりも並木植の方が増收された。これは坪当りの株数の増加と茎数の絶対確保を図ることが大切。通風や日光の透通など稲作の環境を良くしてやることや作業面からも有利である並木植の様式は今後普及されても良いと思われるこの地方としては坪当りの株数を多くし、少くとも六十株以上にすることが望ましい。

❸施肥量の問題＝多肥は極端な窒素過剰となり、必ず倒伏減收は免かれない。その年の気象條件にも左右されるので原則的に七、八割を基肥として施し、七月以降に天候と生育の状況をにらみ合せて穂肥や追肥に残りを施す事はもっとも安全の施肥の方法と考えられる。なお無硫酸根肥料（尿素、塩安など）が普及され、はじめてこれを施した農家では硫安や石灰窒素などと違って、施しても葉色が濃く出ないので追肥し、却って倒伏させ減收となったものなどが多かった。特に施肥量と速効性肥料の使用に注意すること。

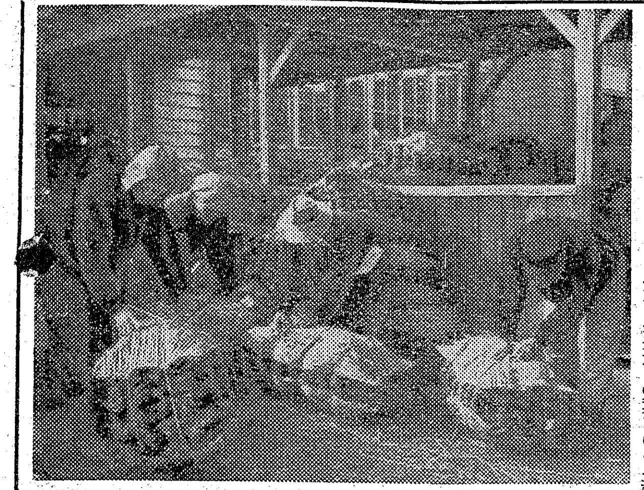
❹病害虫の防除＝早期発見につとめ、防除適期には薬剤を散布し、共同防除することが肝要。

また地力をつけるために、自分の耕土の土壌條件を把握するための断面調査を行い、施肥設計を樹てることが大切である。農家の経営状況は❶意欲型＝自ら進んで指導者と研究してゆくもの❷自己流型＝改良意欲はあるが、自己流で自分の都合の良いところだけを採る❸模倣型＝他人のやったことを真似る❹無関心型の四つに分類出来、一番多いのは模倣型であり、これからの経営としては指導者の助言を良く判断し、自分の経営の中にとり入れてゆくことが望ましい

葉たばこ収納二万キロか

勿来、田人地区で九日まで受付

勿来、田人地区の葉たばこ（松川葉）の収納は五日から九日まで植田小講堂で、専売公社平出張所生産課長鈴木兵一氏ら八名の係員によって行っている。勿来地区の耕作反別は（田人を含む）十六町八反耕作者は百五十四名、七日までの収納数量は一万一千百七十八㌔で収納額二百八十八万三千八百三十円。九日の最終日までには二万㌔五百万円を突破するものと見られている。品質は前年度よりもはるかに良好で、一㌔当り二十七円方上回っており、しかも優等品は総体の四%を占めているなど、近来にない豊作。これは耕作技術の向上が要因といわれている。



【写真は勿来地区の葉たばこ収納】

昭和三十三年　謹賀新年　一九五八

トヨタミシン
トヨタ毛糸編機
トヨタ電気洗濯機
高木ミシン商会
勿来市植田町　電五五六

植田芸妓屋組合
美妓本　電一七〇
壽　電二七五
登美の家　電一七
かなめ　電四七四

植田農業協同組合　組合長　藤田重男
錦農業協同組合　組合長　鷲清章
川部農業協同組合　組合長　田子浦次
勿来農業協同組合　組合長　横山太一

千軒平溜池土地改良区
理事長　西山恵一
ほか理事監事一同

県土地改良協会
石城支部長　西山恵一

玉山温泉
玉屋　馬上豊　電（山田小湊）一七五二
石屋　草野又蔵　電（山田小湊）一七五五
藤屋　高木一恵　電（山田小湊）一七五一

十和会
呉羽化学工業KK錦工場内
錦興業株式会社
菊多運輸株式会社
呉羽興業株式会社
金成土建株式会社
株式会社高木組
土建請負業出戸組
北田建設株式会社
本間機械工業所
秦工業所
片野工業所
佐藤工務店
日東電気株式会社
富士電業株式会社

磐城セメント株式会社
四倉工場
取締役工場長　岡田千早
四倉町原田七〇　電（四倉）13 67 175 277

合資会社　渡金醤油店
代表者　渡辺貫一
四倉町　電四五

株式会社　勝呂組四倉出張所
所長　牧野任宏
四倉町　電七八

株式会社　熊谷組
八茎作業所四倉連絡所
所長　山川義明
四倉町本町　電（四倉）四七三

日鉄鉱業株式会社
八茎鉱業所
所長　西脇三樹雄
四倉町八茎　電（山田小湊）１１

植田信用金庫　理事長　赤津庄兵衛
植田信用金庫勿来支店　支店長　村松義節
福島相互銀行植田支店　支店長　川名佐代治
常陽銀行植田支店　支店長　鈴木美代吉
東邦銀行植田支店　支店長　安部善吉
東邦銀行勿来支店　支店長　大輪寅三
大東相互銀行植田支店　支店長　若松清彌

勿来市医師会

ゴム履物　柔剣道具
高木吾一商店
勿来市植田町　電一六〇

煙草　酒類　塩　青果　菓子　罐詰
永山商店
勿来市植田駅前　電六六　一六六

植田郵便局長　星克夫

錦郵便局長　金成源右衛門

福島時計店
福島利雄
勿来市植田町　電二六四

渡辺重三郎
勿来市植田町　電一〇

植田町商工会
植田専門店会
勿来市植田町本町　電二五一

植田土木事務所

勿来市旅館組合
組合長　荒川宗義　副組合長　牧野キクノ
副組合長　蛭田正二　会計　下山田俊雄

花山興行部
常盤劇場
白土恵博
電話（勿来）一二二番

あす　えびす講

＝＝花見時の陽気＝＝

◉…あす[illegible]びす講—暖冬異変だと思うと零下八度の厳寒になり、また八日からぶり返して暖いこの気狂い天気、大寒は二十日というこのごろの東京銀座の柳は青いそうだ。

◉…九日の平市は正午現在十八度五分という花見時の馬鹿陽気心なしか新川堤の柳も青めきうかれ出た子供たちが春解けの流れを下に、水道管ツナ渡りの曲芸を楽しんでいる。

平市養鶏組合設立に決る

廿八日　総立総会開き発足

平市養鶏組合設立準備委員会は八日午後一時から発起人の神谷市郎矢吹文郎、木村富士太郎、松崎純一郎、矢吹誠氏ら代表が市役所委員会室に集って開き、設立することに決め、二十八日（予定）設立総会を開き発足することになった。

平市内の養鶏組合は現在、夏井高久の両組合しかないが、これを旧市内、夏井、高久、飯野、草野、豊間、赤井、平窪の八支部に分けて組合を設立し、飼料の共同購入、鶏糞の共同利用、鶏卵鶏肉の共同販売など組織的な経営振興を図るほか、養鶏技術の交換会、傳染病の共同防除などを行う。同設立準備会事務局（平市農務課）では参加希望者を募っている。会費は年間二百羽まで百円、三百羽まで二百円、五百羽まで五百円、千羽まで千円。

事故防止懇談会

常磐　交通植田営業所主催の交通事故防止懇談会は九日午後一時から勿来警察署で開き、交通事故防止について具体的意見が交換された。

大もの釣り六傑

常磐地区で決る

常磐地区の三十二年度の釣魚大もの記録者を芳賀釣具店で調べたところつぎの六傑ときまった。

▼雷魚一尺七寸、二百九十匁磐崎鉱羽根田智▼ぼら一尺八寸、五百十三匁青葉草野定儀▼ふな百四十匁磐崎鉱竹中英雄▼こい一尺九寸五分、九百二十匁鹿島小泉三郎▼平目一尺七寸五分、四百匁、龍ケ沢高野勇▼すずき一尺八寸二分、五百二十匁、市役所豊田文勇

第二の放火魔か

磐城　ワラボッチや立木に

磐城市大原地内ワラボッチの放火犯人を捜査中の磐城署では八日夜八時ごろ磐城市御代字赤坂四農夫池田晴義（三）を放火の疑いで捕まえた。磐城署の調べによると池田は八日午前零時三十分から同一時十五分の間に同市大原字原北地内の同市寺廻り一九農業松原茂さん所有のワラボッチ三カ所と同市大原字小屋農業箱崎滝三郎さん所有の立木三本に放火し五千二百円の損害を加えたもので、調べには「消防ポンプが出るのや部落民がさわぐのが面白かったから放火した」といっている点、放火魔人見と似ており精神に異状があるのではないかと見られている。

たばこ戦後最高の売上げ

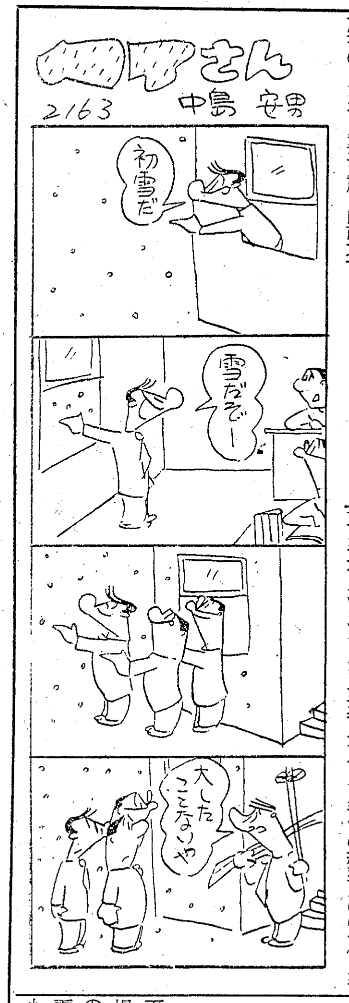
12月　トップが新生の六割

専売公社平出張所管内の昨年十二月たばこの売上げ額は戦後最高の五千二百二十万七千円に達し、一昨年十二月より五百万円上回る好成績だった。

専売公社平出張所の調べによると昨年十二月に売ったたばこは二千五百四十七万本で、十一月に比べ五百五十七万二千本多く、金額にして千二百二十三万円上回った。一番多く売れたのは依然新生がトップで全体の六割に当る千五百一万六千本、次いでいこいが三百九十二万二千本だったが、特に目立っていることは毎月バッドが三位次いでピースの順だったものが、十二月にはピースはバットを約五十万本離して三位となっている。また戦後最高を示した理由は同出張所が贈答用として宣傳したほか虚礼廃止の流に乗って高価なものより手頃なたばこを選んだことやボーナス景気にあおられてピースの売行きが上昇したことなどが上げられている。なお昨年四月から十二月までの総売上げは一億六千五百四十三万五千本で、三億七千七百六十九万二千円に達している。十二月の売上げ本数は次の通り（カッコ内は十一月）

▼新生　千五百一万六千（千二百一万二千）▼いこい　三百九十二万二千（二百八十八万八千）▼ピース　百九十四万二千（百二十七万八千）▼バット　百四十五万九千（百二十六万五千）▼光　七十三万三千（三十七万五千）▼朝日　三十七万七千（十一万）など。

▼総売上　二千五百四十七万（千九百八十九万八千）▼総売上額五千二百二十万七千円（三千九百九十七万七千円）


さん
2163
中島 安男
初雪だ
雪だぞー
大したことないや

桶売地区交通止め

平土木事務所では津島—川前停車場線、川前村下桶売字林ノ沢地内の林ノ沢橋修理のため、九、十の両日交通止めを行う。迂回路線は小野新町—富岡線。

縁故就職はこわい

平職安所　啓蒙運動行う

平職業安定所では九日職業情報第四号を作製、今春学卒の完全就職を狙い、管内各中学校に発送した。平職安の調べでは織布工関係の求人数は約二百名で、求職者数よりはるかに多いため、給与が比較的高いこと、親の手を借りずに結婚の準備が出来、さらに教養を身につけられることを指摘している。また選考結果はその日のうちに判るので、不採用になった者は次の機会を待って何回も受験し、適職につくよう呼びかけ、二月までには希望者全員を就職させ度いという。特に卒業期が近づくと焦り勝ちとなり、縁故関係を頼る傾向が強くなるが、縁故関係の就職は後悔する例が多いので、必ず職安を通じて確実な就職先を決めるよう警告している。

をそそるよ[illegible]動をとっていたといわれる。

食中毒、七十一名

昨年中の統計判る

平保健所管内に昨年内に発生した食中毒件数がまとまった。それによると九件で患者数七十一名のうち死亡した者四名、一昨年より八件、六十八名も増えている。中毒物はスズキの刺身、フグ料理、きのこ、タコ、さんま、それに折詰となっている。月別には八、九両月に七件、五十四名で死亡二名と最高、このほか一月一件、六月一件となっている。原因は生物の取扱いの不注意からで、特に買った日から二、三日過ぎてから食べた物が最大の原因となっている。このため同所では魚類、肉類の取扱いには特に注意するよう望んでいる。

草野一周駅伝

草野の成人式

平市草野地区青年團では成人式を祝して十二日午前九時から部落対抗草野一周駅傳競走を催す。参加チームは十一部落と高校三チームで午前九時草野駅前を出発、七区間十七キロのコースに熱戦を展開する。なお優勝チームには本社楯が贈られる。

新年将棋入賞者

常磐将棋研究所主催の新年大会はこのほど催し左記入賞した。

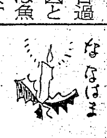
◇A組❶五級大友一夫❷四級伊藤治❸六級小野良昭❹五級永井喜一

◇B組❶十二級渡辺文夫❷十六級酒井元二郎❸十級箱崎昌光❹十級草野勇

親の無知から

子が盗み働く

親の無知から盗みを働いていた少年（九ツ）＝平市鎌田小学校三年生＝が、八日夜八時ごろ平駅構内の売店から菓子類を盗んで逃走しようとしたところを店員に捕まり平鉄道公安室に保護された。調べでは昨年十一月ごろから十一才の兄と二人で平市内各商店から数十件の万引を働いていた。ところが古物商をしている父親は子供たちが盗んで来たものを盗品と知りながら平気で使用していたほか、子供たちを競輪やパチンコにも同伴して落ちているパチンコ玉を拾わせたり子供の教育はおろか、悪いことと



◉…八日でアルバイトも居なくなった平郵便局郵便課では遅く出された年賀はがきの区分に飯村課長卒先で大童。

◉…全国の各郵便局でもどっとアルバイトを雇ったためもあり、宛先が広島、福岡、福知山、福井、徳島などの県名のものが、七日だけでも千通を越えた。これらは送り返されるのだが、多くは達筆過ぎて岡が島かどうか判らないといった具合。

◉…中にはいきなり市町村だけを書いたものや県名の下に郡名を入れず町村を書いたものもあり、係員は帳簿を開いて調査して一枚一枚区分する。

◉…係員の話「達筆も結構だが似たような県々多いのだからはっきり書いて貰いたい。誰が読んでも判るようでなくては間違いが多く却っておくれることになる」

節操院 葬送の際は御多忙中のところ遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志のほど誠に有難うございました

早速拝趨の上御礼申上ぐべきのところ略儀ながら紙上を以って御礼申上げます

昭和三十三年一月九日

平市白銀町（うえ野食堂）

喪主　**植野今朝男**

男　植野義重

男　内海美城男

親戚代表　青木勉

友人代表　横山忠二

清酒名誉みちのく新発売！

名誉　みちのく　ミチノク

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます

このたび時勢の進運に伴い**常磐酒類株式会社を設立、清酒の共同瓶詰、共同出荷に当ることとなり**既に設備も整い、各層のご意見を拝承**銘柄を「名誉みちのく」**といたしまして取敢えず管内および東京へ出荷開始の運びと相成りました。これひとえに関係各位のご指導ごべんたつの賜と深く感謝申上げると共に鋭意品質技術向上研鑽に努めご期待にお応えいたしたい覚悟でございますれば、何卒今後共よろしくご愛顧お引立を賜わりますよう謹んでお願い申上げる次第でございます

なお将来は旧銘柄**養老、新生、濤盛、御代の鶴**は発展的解消をいたすこととなりますので旧銘柄をご愛用の方々は特にご了承願います　敬白

昭和三十三年一月

磐城市竹町五　電二一四一

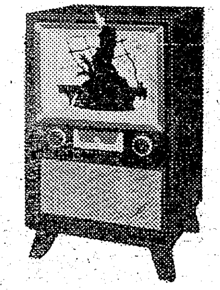
常磐酒類株式会社

取締役社長　草野道人

専務取締役　小野武

常務取締役　矢吹清貞

常務取締役　佐原久治



テレビ….

ラジオ….

売場は

階上に新設

三幸　平市三丁目角　TEL・1327

太陽族の時代
ではありません

しっくりと落付いて　しかも居なが
らにして東京の雰囲気を味わい乍ら
飲める店が出来ました
それは田町の　シスター　です
この先端的なシステムは必ずロマンス
グレーの方にもお若い方にも　キット
お気に召す店と思います

昼は　ご商談にご同伴に　是非ご利用下さいませ

昼の部　午前11時より　午後5時まで
★ビール　150円
★一級酒　100円
★二級酒　70円
★コーヒー　50円
★ミルク　30円

夜の部　午後5時より　午後11時まで
★ビール　200円
★一級酒　120円
★二級酒　100円
◉おつまみものには一寸したウィンナーソーセージのアブサン焼
◉当店独得の一口カツ

★高級洋酒　カクテル★

どうぞ新興喫茶シスターの雰囲気を満喫して下さい

新興喫茶**シスター**　平・ひかり座裏通　電話965番

アンテナ初句会

会員廿名が出席

第六回アンテナ俳句会は、正月四日午後二時より、ブラジル日本間で開かれた。講師豊田君仙子、来賓に渡辺何鳴、山下卒賓子、草野竹林の各氏が来会。会員二十名出席して、文字通り浜通りラジオ文芸投句者代表初句会の観を呈し、盛会であった。次回は二月初旬の予定。主な入選句

田中松洞
松の葉末細かくかえし冬落暉
冬満月背に透明の空ひろし
葉牡丹の雨滴は色に染みしづる
落合井滴
鉄の脚さらしてベンチ冬めきぬ
冬服を脱ぎ退院の荷を括る
火山脈あるとも見えず雪起伏
島田龍生子
片肺の未来は険し屠蘇を汲む
たこあやつる腕に掴まる子等の息
飛岡老紅女
マスクの眼親しめぬまゝ下車すなり
冬蝋に墨の乾かぬ字を温わる
久和春風
木枯しや坑夫がもらす職場の愚痴
水戸よしのぶ
元朝や髪刈りあへる理髪師等
会川照子
主婦の座に安らぎ今日を障子張る
片寄時風
なめらかな火鉢になれて商談す
明智金鈴子
炭山言葉交し初湯に浸りをり
後藤青路
宮城の小砂利踏む日の冬日和
曳地香女
夫の掌のぬくさを知りし風邪三日
（須藤春峰）

いぬ年に寄せて

中南甫

▼国会解散の声
初春や小犬共まで遠吠えし
▼経済界
初詣でき犬さへもヂットせず
▼科学振興
宇宙犬人間共を尻目にし
▼売春法
門松に犬族共は遠慮せず
▼道徳再起
姑の松から小言続いていとそきげん筆が滑った
世迷言

（平市役所勤務）

◇句会案内
時　一月十九日（日）後二時より
所　穂月（日本水素工場前）
題　おっちょこちょい　裏表　空気　手袋　犬
（各題三句吐）
会費　五〇円（投句三〇円）
投句、日本水素工業内　立石弦月宛

少年剣士の納め会

剣友会　椎名三兄弟が入賞

磐城市剣友会少年部では冬期休暇を利用し、去る十二月二十六日から十日間、毎朝五時から六時まで小名浜一小講堂で寒稽古を行っていたが、四日午後一時から同校で納会試合を行った。参加者八十名成績次の通り盛況であった。

【小学の部】▼優勝、椎名聡（一小四年）▼準優勝、小野智広（一小六年）▼三位、中野尚、飯塚洋

【中学の部】▼優勝、高萩茂雄（一中三年）▼準優勝、椎名良治（一中一年）▼三位、椎名睦雄、塩崎紘史

▼初段進級者、野口晋（二中三年）遊佐暉夫（二中二年）大野浩三（平一中一年）馬上三郎（二中三年）小野幸薇（二中二年）

なお剣友会長だった教士六段斎藤誠吾氏は寒稽古の陣頭に立って少年剣士指導に専念していたが、去る一日脳溢血で急逝された為、納会には正面に故人の写真を掲げ霊をなぐさめたが、居並ぶ観衆の涙をそそった。

赤痢保菌調査

五千名を対象

平保健所では本年度の赤痢予防対策の一環行事として、一月中旬から三月上旬まで、管内住民のうち次の対象者約五千名の赤痢保菌調査を行う。

▼一月中旬―下旬＝一度赤痢にかかった者と家族、保菌者とその家族、同居者と接触者、環境不良地区の住民。

▼一月下旬―二月上旬＝保育所幼稚園、学校、病院、その他事業所の給食担当者。

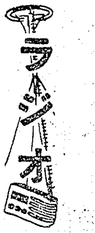
▼二月中旬―三月上旬＝食品取扱業者と従業員。

▼三月中旬＝水道従事者（簡易水道も含む）全員。

給食講習会

25日開く

県薬務課主催の浜通り集團給食講習会は二十五日午前十時から平保健所会議室に浜通り各市町村の給食担当者、学校、事業所などの給食担当者約二百名が集まって開かれる。



9日

◇NHK　第一
六・〇〇　子供ニュース▼巌窟王▼おやおやなあに
七・三〇　隣りも隣り＝⑨十朱久雄　中村メイ子他
八・〇〇　①漫才　木田鶴夫　亀夫②落語　百生③歌謡漫談　ジャンバロー
九・三〇　即興劇場　中村紀子他

◇NHK　第二
六・三五　青少年職業講座　先輩にきく⑨―糸川英夫―
七・一五　生活改善講座
八・〇五　教養特集　民話の世界　木下順二他
九・〇〇　舞台中継「小梅と由兵衛」片岡仁佐衛門　尾上菊次郎他

◇ラジオ福島
六・一五　赤胴鈴之助「謎の黄金」山東昭子　大平透他
七・一五　日立グランド劇場みんなで闘こう　柳家金語楼　小桜京子他
八・〇〇　めぐり逢うとき
九・〇〇　平凡アワー　三波春夫　三船浩　フランク永井
九・三〇　甚兵衛アワー「花は嘆かず」

盲ろう生の完全就職を期す

平職安所で

今春平盲ろう学校を卒業する生徒は二十名だが、このうち就職を希望している者は十一名で、女子五名の就職は既に確実と見られ、残り六名については平職業安定所が求人開拓に乗り出しており、百％就職を目指している。

平職業安定所では十一月中旬平盲ろう学校へ係員を派遣、職業相談を行ったところ、盲生はアンマ、マッサージなどの手職を持っているので問題はなく、ろう生十三名中十一名（男五、女八）が就職を希望しているが、平市三倉町常磐更新会から縫工五名の求人があり、残り六名はクリーニング、靴屋などを希望しており、職安では特に身体障害者の求人開拓を行っており、百％就職も可能と見られている。

学園だより

▼平二小では八日午後一時から少年会支部総会を開き、冬休み中の反省を行う。

◇平二中では十、十一の両日校内書初展を行う。

◇平市内校長会は十日午後一時半から赤井中学校に開き、三学期の指導方針を協議する。

◇平二小で十三日午後一時からPTA運営委員会を開く。

トラ検診日程

平保健所では一月のトラホーム検診を次の日程で行う。

▼十三日＝内郷市白水小（七百名）▼十四、十七日＝内郷市高坂小（千二百名）▼廿七日―三十日＝磐城市江名小（同三百六十名）同永崎小（三百五十名）

四倉専門店会

十日招待映画

四倉町専門店会の年末年始売出しの招待映画と宝演会は十日午前十時、午後一時、四時、七時の四回国際劇場で行う。映画は大映スコープの〃地獄〃アトラクションは並木美智子一行。

100貨店

人の信用とは金でだけ換算するワケにはいかないが、どの程度借金ができるかという点でも、そのバロメーターにはなるだろう。勿論借りっぱなしで返さないという借金の仕方ではない。ところが事業家とか商人と違ってサラリーマンの場合は借金するにしても、取っている給料が基準である。何か別にアルバイトでもあるなら別だが…。週刊サンケイのアル欄に「二万円の月給取は年間二十四万円、これは年利六分として四百万円の予金利子である。だとするとあなたの亭主は四百万円分のカチを背負っている」といった意味のことが書いてあった。月給五万円なら一千万円のカチを背負った男である。カチあるところに信用がある。安サラリーだから今大金は借りられないとしても最低はその月給（金利）を生むだけの信用があるのだということだけは忘れずに。

（龍人）

民報映画案内

◇平市　十四日まで
★世界館（七・一四）十七才の断崖（八・五一）清水港喧嘩旅
★東映劇場（七・〇二）花吹雪鉄火まとい（八・三三）十三の魔王
★ひかり座（六・四〇）青い潮（八・二〇）わが愛は終りなし（十三日まで）
★平館（六・五〇）娘三羽烏（八・三〇）すっ飛び五十三次
★聚楽館（六・三〇）最前線（八・三五）三人のあらくれ者（十三日まで）
★民劇（六・五五）続続大番（九・〇四）大暴れ次郎長一家
★平文化ニュース（八・三〇）まんが　きよ子ちゃんの日記
◇常磐市湯本
★湯本座　夜六時三〇分　ザンザブク　反乱　野望に燃える男（十三日まで）
★三函座　夜六時三〇分　ソ連人工衛星　冥土の顔役　風前の灯（十四日まで）
★常磐座　夜六時三〇分　ジラード事件と弾拾い　お母さんの東京見物　はやぶさ奉行（十四日まで）
★中劇　夜六時三〇分　嵐を呼ぶ男　君ひとすじに　一、二部（十一日まで）

DPはタナカ

平駅前でいつ何時でもお食事のできる店
ときわや
デンワ一三六〇

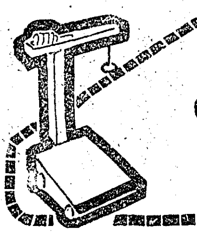
開花亭のパン

旅館　岩風呂
大倉
平市四丁目（局前）
電話2213番

御婚礼写真は
舘林
平・公園下　電二三九六

牛豚肉
福島ハム製品
ハム・ベーコン
ソーセージ
広越肉店
平・新田町電1726

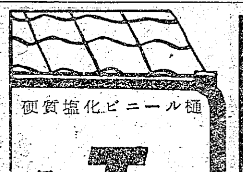
DPの専門店
平市二丁目
くわな


サービス迅速
浜通り唯一の
修理工場
石城計量社
（舊大森工業所）
平市かじ町電1468

新しいDPは富士

暖いお部屋で温いお料理を
▽…新年会はぜひ…多少にかかわらずご用命下さい
食道楽
いた川
紅小路店　電一四五六
才槌小路店　電一〇二二

クスリは武田薬局
電709


硬質塩化ビニール樋
絶対にくさらない
鋸で工作出来る
エスロン樋
販売店　大谷建材店
平市紺屋町　電366

耳鼻咽喉科
高柳医院
高柳博明
平駅前電一一二

旅館
うた
平市世界館通り
電話六三八番

外科
肛門科
上田医院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

旅館
静山荘
平市旧城跡
平安橋さき
電話平2番

あみもの生徒募集
学則呈上
東京文化編物学院平分室
平市三丁目平和通り　三浦ミシン店階上電八六四

急募
▽バーテン見習▽二十才前後▽高給優遇▽面接毎日三―四時
平市世界館前　電一〇四八　スタンド谷

貸家
▽店舗及事務所向▽旧小名浜市内道路に面す▽委細面談
姓名在社（一）

男子
店員募集▽高校卒▽履歴書持参、委細面談
平市材木町　電七〇九　武田薬局

求女工
▽若干名▽年令不問▽委細面談
渡辺工業所
大黒風呂釜製作所
平市正月町一九の三　電一八三

店員募集広告
一、住込店員
自転車に乗れる者、オート三輪車免許者はなお結構（二十才まで）
一、通勤店員
四倉町居住者に限る
委細面談
四倉町本町　電話二七二番
食品　青果物　つるや商店

レジスター係至急募集
▽通勤、住込自由▽委細面談
シネマレストラン
カイカ
平市新田町　電二五〇

厚生医療指定病院
財団法人　竹林病院
本院　平市十五丁目三十米通　電六〇八・八二
分院　平市小太郎町市役所前　電一二七四

外科
整形外科
胃腸科
放射線科
◇入院、往診随時◇
労災指定医
安斎外科医院
院長　安斎徹
副院長　安斎光男
平市田町七三　電四七五

やきとりと
くしカツを
始めました
太平桜二級酒正一合　八〇円
同　一級酒同　一一〇円
大衆酒場　花はる
平市　三田小路　電1802

○看護婦　家政婦の御用命は
電話三〇七番
労働大臣認可
平看護婦家政婦斡旋所
○親切丁寧な看護婦、家政婦をご利用下さい
平市南町

産婦人科
中田医院
平市材木町聚楽館前
電話一〇九七番